

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	札幌ビューティーアート専門学校
設置者名	学校法人 三幸学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
衛生専門課程	美容科	夜・通信	80 単位	6 単位	
	ヘアメイク科	夜・通信	53 単位	6 単位	
	トータルビューティー科	夜・通信	233 単位	6 単位	
	美容研究科	夜・通信	29 単位	3 単位	
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

「実務経験のある教員等による授業科目一覧表」を職員室に設置し、広く一般に公開
--

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	札幌ビューティーアート専門学校
設置者名	学校法人 三幸学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

<https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/9.pdf>

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	弁護士	H28. 4. 1 ~ R2. 3. 31	法務
非常勤	公認会計士	H29. 4. 1 ~ R2. 3. 31	財務
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	札幌ビューティーアート専門学校
設置者名	学校法人 三幸学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>法人統一の「シラバス作成ガイドライン」にのっとり作成する。作成にあたっては生徒より取得する授業評価アンケートをもとに毎年度改善を図り、2月を目途に実施される教員会議において連携科目間の調整を行っている。</p> <p>原則として法人統一の様式を使用し、客観的に分かりやすい「授業計画」「到達目標」「成績評価基準」を作成・公表している。</p> <p>公表はインターネットによる他、授業内で当該生徒へ説明する。また、習熟度等に応じて授業計画が変更される場合は、都度説明を行うものとする。(公表の時期は毎年度4月を目途とする)</p>	
授業計画書の公表方法	https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/schoolinfo/sapporo-beauty.pdf
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>教務規程に基づき、各学生の学習成果(試験、レポートの他、平素の履修状況等)を総合的に勘案し評価を行うものとする。</p> <p>科目ごとにシラバスにあらかじめ定められた評価基準に基づき100点法で素点を出し、それを20で割り四捨五入した5点法に換算する。</p> <p>なお、出席がシラバスに定められた規定時間数に達しないものについては不良科目とみなし、成績評価は1とする。</p>	

<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>全履修科目の評定(5点法で示されたもの)の和を科目数で除したものを「評定平均」とし、年に2回(期末ごとに)一覧管理を行うことで、成績の分布状況を把握する。</p>	
<p>客観的な指標の算出方法の公表方法</p>	<p>https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/schoolinfo/sapporo-beauty.pdf</p>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>本校に修業年限以上在籍し、所定の単位を修得し校長に卒業を認められた者に卒業の認定を行う。卒業に必要な単位数は科目配当表に示す通りとする。</p> <p>なお、卒業を認める者については課程において設定した目指すべき人材像を満たすことを求める。</p>	
<p>卒業の認定に関する方針の公表方法</p>	<p>https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/schoolinfo/sapporo-beauty.pdf</p>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	札幌ビューティーアート専門学校
設置者名	学校法人 三幸学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/9.pdf
収支計算書又は損益計算書	https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/9.pdf
財産目録	https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/9.pdf
事業報告書	https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/9.pdf
監事による監査報告（書）	https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/9.pdf

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
衛生分野		専門課程	美容科	○	—		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	67 単位	19 単位	58 単位	2 単位	28 単位	
			107 単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
210 人		171 人	0 人	29 人の内数	23 人の内数	52 人の内数	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 授業計画については、法人統一の「シラバス作成ガイドライン」にのっとり作成する。作成にあたっては生徒より取得する授業評価アンケートをもとに毎年度改善を図り、2月を目途に実施される教員会議において連携科目間の調整を行っている。
成績評価の基準・方法
（概要） 教務規程に基づき、各学生の学習成果（試験、レポートの他、平素の履修状況等）を総合的に勘案し評価を行うものとする。 科目ごとにシラバスにあらかじめ定められた評価基準に基づき 100 点法で素点を出し、それを 20 で割り四捨五入した 5 点法に換算する。 なお、出席がシラバスに定められた規定時間数に達しないものについては不良科目とみなし、成績評価は 1 とする。
卒業・進級の認定基準
（概要） 本校に修業年限以上在籍し、所定の単位を修得し校長に卒業を認められた者に卒業の認定を行う。卒業に必要な単位数は科目配当表に示す通りとする。 <美容科の目指すべき人材像> 美容師国家資格を取得し、美容技術を通して社会で活躍する人材

学修支援等
(概要) クラス担任制をとり、本人および保護者との電話連絡ならびに三者面談を実施し、常に状況の確認を行う。また担任のみならず、カウンセリングルームの紹介など、学校にかかわる全教職員でのサポート体制を敷いている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
68人 (100%)	0人 (0%)	61人 (89.7%)	7人 (10.3%)
(主な就職、業界等) 【美容室】株式会社リップス、株式会社エルエスモード等 【メイク】 パルファン・クリスチャン・ディオール・ジャポン株式会社、日本ロレアル株式会社等 【ネイル】 株式会社エストータルプロデュース、株式会社ライフビューティー等 【エステ】 TBC グループ株式会社、株式会社ソシエ・ワールド等			
(就職指導内容) ①面談 ②企業ガイダンス ③施設実習 ④面談 ⑤就職希望確定 ⑥履歴書（書類）指導 ⑦面接指導（模擬面接） ⑧内定 ⑨卒業生講和 等			
(主な学修成果（資格・検定等）) 美容師国家資格（厚生労働省） ABE まつ毛エクステンション Assistant director トータルメイクアップ検定 ベーシック・アドヴァンス（日本トータルメイクアップ協会） JNEC ネイリスト技能検定試験 1～3級（公益財団法人 日本ネイリスト検定試験センター） JNA ジェルネイル技能検定試験 初級～上級（NPO 法人日本ネイリスト協会） パーソナルカラーコーディネーター検定 ベーシック（日本ビューティーカラー協会） きもの講師免許 2～3級（一般財団法人 京都きもの伝承文化協会） サービス接遇検定 1～3級（公益財団法人 実務技能検定協会 文部科学省後援） 花嫁着付け 3級（一般財団法人 京都きもの伝承文化協会） ブライダルメイクアップ検定（日本トータルメイクアップ協会）			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
150人	9人	6.0%
(中途退学の主な理由) ・結婚（妊娠） ・目標喪失 ・進路変更		
(中退防止・中退者支援のための取組) ・カウンセリングの設置 ・教育開発部との連携による研修及び支援 ・保護者連携の強化（全保護者と関わりを持つ）		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
衛生分野		専門課程	ヘアメイク科	—	—		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	67 単位	17 単位	18 単位	2 単位	30 単位	
			67 単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
70人		58人	0人	29人の内数	23人の内数	52人の内数	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 授業計画については、法人統一の「シラバス作成ガイドライン」にのっとり作成する。 作成にあたっては生徒より取得する授業評価アンケートをもとに毎年度改善を図り、 2月を目途に実施される教員会議において連携科目間の調整を行っている。
成績評価の基準・方法
（概要） 教務規程に基づき、各学生の学習成果（試験、レポートの他、平素の履修状況等）を 総合的に勘案し評価を行うものとする。 科目ごとにシラバスにあらかじめ定められた評価基準に基づき 100 点法で素点を出 し、それを 20 で割り四捨五入した 5 点法に換算する。 なお、出席がシラバスに定められた規定時間数に達しないものについては不良科目と みなし、成績評価は 1 とする。
卒業・進級の認定基準
（概要） 本校に修業年限以上在籍し、所定の単位を修得し校長に卒業を認められた者に卒業の 認定を行う。卒業に必要な単位数は科目配当表に示す通りとする。 ＜ヘアメイク科の目指すべき人材像＞ 美容師国家資格を取得し、ヘアメイク技術を通して社会で活躍する人材
学修支援等
（概要） クラス担任制をとり、本人および保護者との電話連絡ならびに三者面談を実施し、常 に状況の確認を行う。また担任のみならず、カウンセリングルームの紹介など、学校 にかかわる全教職員でのサポート体制を敷いている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
0人 (0%)	0人 (0%)	0人 (0%)	0人 (0%)
(主な就職、業界等)			
(就職指導内容)			
①面談 ②企業ガイダンス ③施設実習 ④面談 ⑤就職希望確定 ⑥履歴書（書類） 指導 ⑦面接指導（模擬面接） ⑧内定 ⑨卒業生講和 等			

(主な学修成果(資格・検定等)) 美容師国家資格(厚生労働省) トータルメイクアップ検定 ベーシック・アドヴァンス(日本トータルメイクアップ協会) 日本化粧品検定2級(一般社団法人日本化粧品検定協会) パーソナルカラーコーディネーター検定 ベーシック(日本ビューティーカラー協会) サービス接客検定1~3級(公益財団法人実務技能検定協会 文部科学省後援)
(備考)(任意記載事項) ヘアメイク科は2018年度入学生より募集開始

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
35人	3人	8.6%
(中途退学の主な理由) ・目標喪失 ・進路変更		
(中退防止・中退者支援のための取組) ・カウンセリングの設置 ・教育開発部との連携による研修及び支援 ・保護者連携の強化(全保護者と関わりを持つ)		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
衛生分野		専門課程	トータルビューティーク	○	—		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	62 単位	122 単位	129 単位	2 単位	14 単位	267 単位
	夜						
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
200人		163人	0人	29人の内数	23人の内数	52人の内数	

カリキュラム(授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 授業計画については、法人統一の「シラバス作成ガイドライン」にのっとり作成する。 作成にあたっては生徒より取得する授業評価アンケートをもとに毎年度改善を図り、 2月を目途に実施される教員会議において連携科目間の調整を行っている。
成績評価の基準・方法
(概要) 教務規程に基づき、各学生の学習成果(試験、レポートの他、平素の履修状況等)を 総合的に勘案し評価を行うものとする。 科目ごとにシラバスにあらかじめ定められた評価基準に基づき100点法で素点を出し、 それを20で割り四捨五入した5点法に換算する。 なお、出席がシラバスに定められた規定時間数に達しないものについては不良科目と みなし、成績評価は1とする。

卒業・進級の認定基準
(概要) 本校に修業年限以上在籍し、所定の単位を修得し校長に卒業を認められた者に卒業の認定を行う。卒業に必要な単位数は科目配当表に示す通りとする。 <トータルビューティー科の目指すべき人材像> 主体性・多様性・協働性を身につけ、様々な美容現場で活躍する人材
学修支援等
(概要) クラス担任制をとり、本人および保護者との電話連絡ならびに三者面談を実施し、常に状況の確認を行う。また担任のみならず、カウンセリングルームの紹介など、学校にかかわる全教職員でのサポート体制を敷いている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
64人 (100%)	3人 (4.7%)	58人 (90.6%)	3人 (4.7%)
(主な就職、業界等) 【メイク】 パルファン・クリスチャン・ディオール・ジャポン株式会社、日本ロレアル株式会社等 【ネイル】 株式会社エストータルプロデュース、株式会社ライフビューティー等 【エステ】 TBC グループ株式会社、株式会社ソシエ・ワールド等			
(就職指導内容) ①面談 ②企業ガイダンス ③施設実習 ④面談 ⑤就職希望確定 ⑥履歴書（書類）指導 ⑦面接指導（模擬面接） ⑧内定 ⑨卒業生講和 等			
(主な学修成果（資格・検定等）) CIDESCO インターナショナル エステティシャン（シデスコ） AEA 上級認定エステティシャン（一般社団法人 日本エステティック業協会） AJESTHE 認定 エステティシャン（一般社団法人 日本エステティック協会） AJESTHE 認定 上級エステティシャン（一般社団法人 日本エステティック協会） AJESTHE 認定 フェイシャルエステティシャン（一般社団法人 日本エステティック協会） AJESTHE 認定 ボディエステティシャン（一般社団法人 日本エステティック協会） JEO 認証エステティシャン（一般財団法人 日本エステティック試験センター） TRADITIONAL ABIAN(インドネシア政府公認校 アビアン・スパエステティックアカデミー) アロマセラピー検定(アドバイザー)1級（公益社団法人 日本アロマ環境協会） トータルメイクアップ検定 ベーシック・アドヴァンス（日本トータルメイクアップ協会） 日本化粧品検定 2級（一般社団法人 日本化粧品検定協会） JNEC ネイリスト技能検定試験 1～3級（公益財団法人 日本ネイリスト検定試験センター） JNA ジェルネイル技能検定試験 初級～上級（NPO 法人 日本ネイリスト協会） JNA ネイルサロン衛生管理士（NPO 法人 日本ネイリスト協会） パーソナルカラーコーディネーター検定 ベーシック（日本ビューティーカラー協会） きもの講師免許 2～3級（一般財団法人 京都きもの伝承文化協会） サービス接客検定 1～3級（公益財団法人 実務技能検定協会 文部科学省後援）			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
140 人	7 人	5.0%
(中途退学の主な理由)		
<ul style="list-style-type: none"> ・結婚（妊娠） ・目標喪失 ・進路変更 		
(中退防止・中退者支援のための取組)		
<ul style="list-style-type: none"> ・カウンセリングの設置 ・教育開発部との連携による研修及び支援 ・保護者連携の強化（全保護者と関わりを持つ） 		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
衛生分野		専門課程	美容研究科	—	—		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授 業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
1 年	昼	31 単位	20 単位	10 単位	単位	単位	5 単位
			35 単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
35 人		14 人	0 人	29 人の内数	23 人の内数	52 人の内数	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 授業計画については、法人統一の「シラバス作成ガイドライン」にのっとり作成する。作成にあたっては生徒より取得する授業評価アンケートをもとに毎年度改善を図り、2月を目途に実施される教員会議において連携科目間の調整を行っている。
成績評価の基準・方法
（概要） 教務規程に基づき、各学生の学習成果（試験、レポートの他、平素の履修状況等）を総合的に勘案し評価を行うものとする。 科目ごとにシラバスにあらかじめ定められた評価基準に基づき 100 点法で素点を出し、それを 20 で割り四捨五入した 5 点法に換算する。 なお、出席がシラバスに定められた規定時間数に達しないものについては不良科目とみなし、成績評価は 1 とする。
卒業・進級の認定基準
（概要） 本校に修業年限以上在籍し、所定の単位を修得し校長に卒業を認められた者に卒業の認定を行う。卒業に必要な単位数は科目配当表に示す通りとする。 <美容研究科の目指すべき人材像> 美容師国家資格を取得し、美容技術を通して社会で活躍する人材
学修支援等
（概要） クラス担任制をとり、本人および保護者との電話連絡ならびに三者面談を実施し、常に状況の確認を行う。また担任のみならず、カウンセリングルームの紹介など、学校にかかわる全教職員でのサポート体制を敷いている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
10人 (100%)	0人 (0%)	10人 (100%)	0人 (0%)
(主な就職、業界等) 【美容室】 株式会社リップス、株式会社エルエスモード等 【メイク】 パルファン・クリスチャン・ディオール・ジャボン株式会社、日本ロレアル株式会社等 【ネイル】 株式会社エストータルプロデュース、株式会社ライフビューティー等 【エステ】 TBC グループ株式会社、株式会社ソシエ・ワールド等			
(就職指導内容) ① 面談 ② 企業ガイダンス ③ 施設実習 ④ 面談 ⑤ 就職希望確定 ⑥ 履歴書（書類）指導 ⑦ 面接指導（模擬面接） ⑧ 内定 ⑨ 卒業生講和 等			
(主な学修成果（資格・検定等）) 美容師国家資格（厚生労働省）			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
10人	0人	0%
(中途退学の主な理由)		
(中退防止・中退者支援のための取組) ・カウンセリングの設置 ・教育開発部との連携による研修及び支援 ・保護者連携の強化（全保護者と関わりを持つ）		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考（任意記載事項）
美容科	100000 円	640000 円	452700 円	
ヘアメイク科	100000 円	640000 円	483700 円	
トータルビューティー科	100000 円	640000 円	457100 円	
美容研究科	円	370000 円	375992 円	
修学支援（任意記載事項）				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/kankeisya/sapporo-beauty.pdf		
学校関係者評価の基本方針(実施方法・体制) 学校関係者として、関連分野の業界関係者及び卒業生、地域に根差した関連企業と共に、学校関係者評価委員会を設置して、教育理念・目標、学校運営、学修成果、学生支援等について評価し、その評価結果を次年度の教育活動および学校運営の改善の参考とする。 学校関係者評価は、「専修学校における学校評価のガイドライン」の評価項目を使用して実施した自己点検・自己評価の結果を基に「実施することを基本方針とする。また評価結果は学校のホームページで公表し、委員会で得られた意見についてはすみやかに集約し、各業務担当者にフィードバックすることで、学校運営の改善に生かすものとする。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
株式会社 フェリーチェ	2019年4月1日～2020年3月31日	関連業界関係者
株式会社 芭里絵	2019年4月1日～2020年3月31日	関連業界関係者
有限会社 メイクアップアトリエ	2019年4月1日～2020年3月31日	卒業生
飛鳥未来高校	2019年4月1日～2020年3月31日	教育に関する知見を有する者
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/kankeisya/sapporo-beauty.pdf		
第三者による学校評価(任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://www.sanko.ac.jp/sapporo-beauty/
--